

## 土地収用対象事業により移転するもの

添付書類	作成要領・注意事項等
申請書	・記載方法は申請書裏面を参考のこと
委任状	・代理者資格名、委任する内容、連絡先記入
建築理由書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・津島市長宛</li> <li>・建築する理由（収用事業名、収用される土地、建物、現在の状況等）</li> <li>・申請地選定理由（現況土地利用、集落性、接道、排水など）</li> <li>・収用される土地に残地が生じる場合は残地外に移転せざるを得ない理由又は残地の利用方法</li> </ul>
従前地の資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収用対象地の公図の写し、土地・建物全部事項証明書</li> <li>・収用地の建物に係る許可、建築確認通知書の写し、検査済証の写し</li> </ul>
所有地申告書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名寄帳添付、土地の所有状況を都市計画図に明示。</li> <li>・申請地の選定理由（集落性、接道、排水など）、選定しなかった理由。</li> </ul>
収用証明書	・指定の様式を起業者が市に直接提出。申請者は添付不要。
住民票	・申請地に居住する者全員
（法人の場合）	・法人登記簿謄本
建築施行同意書	・所有者が申請者と異なる場合に添付（建築許可の場合は不要）
誓約書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・津島市長宛</li> <li>・「転売」・「賃貸」・「用途変更」しない旨を記入</li> </ul>
土地登記簿謄本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・転写場所、転写年月日</li> <li>・申請区域及び接する土地（周辺の状況が分かる範囲）、申請区域赤枠</li> <li>・発行から3か月以内のもの</li> </ul>
土地の公図の写し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・転写場所、転写年月日</li> <li>・申請区域及び接する土地（周辺の状況が分かる範囲）、申請区域赤枠</li> <li>・発行から3か月以内のもの</li> </ul>
付近見取図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画図（縮尺1/2500）使用</li> <li>・方位、縮尺、申請地赤枠、調査年月日、調査者氏名、周辺の公共施設、排水経路（至〇〇川）</li> </ul>
実測図	・方位、縮尺、測量者記名（地積測量図の証明書でも可）
敷地現況図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・縮尺1/200以上、方位、縮尺、申請地赤枠、敷地境界、寸法、予定建築物の位置・用途・形状・出入口、敷地及び周辺の高さ（現況及び計画レベル）、前面道路種類・幅員、道路後退線（道路後退部分面積実測）、がけ及び擁壁の位置・種類、敷地内の排水処理（水の流れの方向）、排水経路（排水施設の位置・種類・大きさ）、排水先施設（吐口の位置）、道路・水路占用・承認工事等がある場合はその許可番号</li> </ul>
公共施設工事等承認書	・水路占用許可、道路承認工事許可、排水同意書等の写し等
排水施設構造図	・最終柵の材質・構造、泥溜寸法
建築物平面図	・縮尺1/200以上、方位、縮尺、面積表、寸法、各室の用途、（付属建築物を含む）
建築物立面図	・縮尺1/200以上、2面以上、方位、縮尺、看板等記入、最高高さ（付属建築物を含む）

注1 この他にも、申請の内容により必要となる書類、記載すべき事項がありますので注意してください。

また開発許可の場合は、設計説明書、造成計画平面図、造成計画断面図、擁壁の構造図等も必要となります。